広島大学

第 196 回 学長定例記者会見　お知らせ事項 2

令和８年 10 月 28 日

11 か国・地域の研修員 21 人が、小倉桂子さんの被爆証言を聴く

―外務省委託「平和構築・開発におけるグローバル人材育成事業」―

広島大学は、令和８（2026）年 11 月 12 日（木）、外務省から受託する「平和構築・開発におけるグローバル人材育成事業※1」の「プライマリー・コース※2」の一環として、UNITAR 広島事務所で、平和のためのヒロシマ通訳者グループ 代表の小倉桂子さんによる被爆証言を聴く研修を実施します。

参加するのは、アンゴラ、ウクライナ、コロンビア、スリランカ、日本、ハイチ、パラオ、パレスチナ、ブルキナファソ、ラオス、リビアの 11 か国・地域から集まった 21 人（27～39 歳）の予定です。国内外で被爆体験を語り続ける小倉さんの話を通じ、被爆の実相や広島の復興の歩みを学びます。

本コースは、平和構築、人道支援、開発に関する知識を深め、多国籍の研修員が共に学ぶ中、コミュニケーション能力や交渉力を高めるのが目的です。日本人研修員は、国内研修後、国連ボランティア（UNV）として１年間、世界各地の国連機関に派遣され、実務にあたります。

本学は、理念の第一に掲げる「平和を希求する精神」のもと、令和６（2024）年度から同事業を受託しています。今回講師を務める小倉さんは、令和 7（2025）年 11 月に、本学の第 12 回女性活躍促進賞「メタセコイア賞」を受賞されました。小倉さんの被爆の記憶と平和への思いを研修員に届け、広島の経験を国際社会の平和構築に生かす人材を育成してまいります。ぜひ、取材いただきますようお願いいたします。

記

【開催概要】
日　時：　令和８（2026）年 11 月 12 日（木）14 時 15 分～15 時 15 分
会　場：　UNITAR 広島事務所
所在地：　広島県広島市中区中島町 3-25 ニッセイ平和公園ビル８階

【当日のスケジュール】

時間	内容
9:45～12:00	平和記念資料館見学（自由見学）
12:00～12:15	原爆死没者慰霊碑への献花
14:15～15:15	**[取材可]小倉桂子さんの証言**

※上記のほか、午前・午後に、UNITAR 広島事務所訪問、広島の復興・被爆樹木に関する現地解説・講義、映画監督との対話などを予定しております。

※1 外務省「平和構築・開発におけるグローバル人材育成事業」について
平成 19（2007） 年、麻生太郎外務大臣（当時）の政策演説「平和構築者の『寺子屋』を作ります」を受け、外務省は平和構築の現場で活躍する文民専門家の育成を開始しました。平成 27（2015）年度には、国際機関での人材の発掘・育成からキャリア形成までを包括的に支援する事業へと拡充しました。

※2 令和 8（2026）年度「プライマリー・コース」概要
- 開催期間： 令和 8（2026）年 11 月 2 日（月）～27 日（金）
- 開催場所： 広島県内および東京都内
- 講　　師： 現役国連職員、国連勤務経験者ら

【取材にあたって】
1. 個人が特定できる撮影（顔写真・アップなど）については、必ず事前に対象となる研修員本人へ撮影および掲載の可否をご確認ください。
2. 撮影を希望されない研修員につきましては、後ろ姿や手元の撮影にとどめていただくか、アングルから外していただくようお願いします。
3. 全体風景を撮影される際も、撮影不可の旨を申し出ている研修員が特定されないよう、ぼかし処理等のご配慮をお願いします。

研修員が安心して研修に専念できるよう、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

【お問い合わせ先】

国際室留学・交流グループ　山手梓
TEL:082-424-2401　　FAX:082-424-2401
Email: gpad@office.hiroshima-u.ac.jp